

飯塚市の未来を担い、世界へはばたく「本物志向・未来志向」の教育

地域とともに育てる、 飯塚のキャリア教育



飯塚市小中学校キャリア教育事業「子ども体験型キャリア教育」

◎事業目的：子どもたちが豊かな人生を歩んでいくため、社会の仕組みと経済の働き、お金や仕事について正しく理解し、自らの意思で進路選択・将来設計を行っていくことで、未来社会を切り拓く資質能力を育成

◎会場：飯塚市穂波庁舎3階

◎事業期間：令和5年8月から本格実施（今年度4年目）

学習内容 公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本が提供する経済教育プログラムを使用
産学公が連携して行うリアルな体験学習

スチューデント・シティ

「小学5年生対象」

～住民は小学生 「まち」は人が仕事で支え合っている～

金融機関・店舗・市役所等からなる本物に近い街を再現し、働く側と消費者側を交互に体験します。社会と自分との関わり、経済のしくみを学びます。企業がブースを出店し、社員と市民ボランティアが児童にアドバイスをします。



将来の夢発見・社会への関心向上

ファイナンス・パーク

「中学1年生（7年生）を対象」

～家計のやりくり体験 将来希望するライフスタイルは～

実際の店舗等をイメージできるパネルブースを設置し、生活に必要なとされるお金について大人の立場で生活設計をします。企業がブースを出店し、市民ボランティアが生徒にアドバイスをします。



進路選択や将来設計に必要な資質能力の向上

令和5年の導入から4年目へ ～全国でも限られた学びの場～

令和5年度 本格実施

九州初のプログラム導入を発表

令和8年度 4年目

地域の企業の新たな参画により、学びを充実

JAプログラム実施施設

全国4か所

九州では飯塚市のみ

仙台 / いわき / 品川 / 飯塚

令和5年の「開始」から、令和8年は「継続・充実」へ。
地域企業が関わり続けることで、実社会に近い学びの場を育てています。

※公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本の公式施設一覧に掲載されている施設（令和8年10月確認）

スチューデント・シティで学ぶ 社会のしくみ

小学校5年生が「働く側」と「生活する側」の両方を体験

仕事

社員・職員として働く

給与

対価を受け取る

納税

社会を支える

消費

商品・サービスを選ぶ

振り返し

協働・改善・将来を考える



実際の「まち」の中で考え、判断し、人と協力する学習です。

スチューデント・シティに新たに2社が協賛

麻生情報システム

麻生情報システムは、学校で使うパソコンやタブレットなどのICT機器を導入したり、システムをつくったり、ネットワーク環境を整えたりする会社です。また、使い方をサポートし、よりよく活用するためのアドバイスも行っています。ここでは、学校で学ぶ「百ます計算アプリ」のビジネスについて考えます。他の会社へどのような営業をしたら購入してくれるかを考えたり、店頭で訪問したお客様に「百ます計算アプリ」の体験を提案したりするなど、どのような工夫が必要かを考えます。



イオン九州

イオン九州は、食料品や衣料品、日用品などを取り扱う店舗を運営し、地域の暮らしを支える会社です。ショッピングモールでは食料品や衣料品、日用品など、くらしに必要なものをたくさんの人に届けています。また、お客さまが安心して買い物ができるように安全でよりよい商品を販売するとともに、環境を大切にする活動にも力をいれていて、地域の人たちに愛される会社を目指しています。お客さまへの接し方や、どうしたら商品がもっと売れるのか、どうしたらお客さまにお店に来て楽しんでもらえるのかを考えながら仕事をしていきます。



新規参画企業① 麻生情報システム ～ICTを仕事に～

学校のICTを「提供する側」へ

学校で使うパソコンやタブレット、システムやネットワーク環境の整備を担う企業。

児童は「百ます計算アプリ」を題材に、商品を知ってもらうための営業や提案を考えます。

- ・他社にはどう伝えたら購入してもらえるか
- ・来店したお客さまに、どう体験を勧めるか



「使う」だけでなく「価値を伝える」

新規参画企業② イオン九州 ～販売と接客を学ぶ～

お客さまに選ばれるお店の工夫

食料品や衣料品、日用品など、地域の暮らしに身近な商品を扱う企業。

児童はお客さまに安心して買い物を楽しんでもらうための接客や、商品を販売する工夫を考えます。

- どのように声を掛けたらよいか
- 商品や売場をどう工夫するか
- 環境への配慮と地域との関わり



「売る」だけではなく「相手を考える」

スチューデント・シティ 様々な企業で学ぶ

行政



飯塚市役所

ITシステム関連企業



麻生情報システム

薬局・医薬品



新生堂薬局

店舗



ローソン

金融



飯塚信用金庫

商業施設



イオン

商業施設



ゆめタウン

4年目。新たな企業の参画により、仕事や社会を学ぶ体験が一層充実。

子どもたちの学びを、学校の中だけで終わらせない

「飯塚の子どもたちが、地域の企業や大人と出会い、実社会を体験することで、自分の将来の可能性を広げてほしい。その学びを、地域全体で支える仕組みに育てていきたい。」

将来の選択肢を広げる

仕事・給与・納税・消費まで体験し、「社会はどう動くのか」を自分で感じる。

地域企業も教育の担い手

企業が持つ仕事・技術・経験そのものを、子どもたちの教材につなげる。

生きる力を育む

未来社会を切り拓く資質・能力の育成

実際の教育現場を、ご覧ください

資料だけでなく、児童が実際に働き、考え、協力する姿をぜひ取材してください。

今後のスチューデント・シティ実施日

10月30日（金） 伊岐須小学校
11月11日（水） 若菜小学校
11月13日（金） 椋本・高田小学校
11月17日（火） 穂波東・上穂波小学校
11月19日（木） 穂波東・上穂波小学校

実施場所

飯塚市穂波庁舎3階
生涯学習ひろば

取材の日時・撮影範囲等は
学校教育課と個別調整
※10月23日以降も相談可能

取材窓口 学校教育課・生涯学習ひろば TEL 0948-22-5500（内線2301）

※令和8年度の実施日程は学校教育課の10月8日付取材依頼資料による。12月16日まで継続予定。